

# News

No.148  
2025/10/01

■サレジオ高専News  
校長メッセージ  
1年間の活動報告

■育英学院同窓会報  
HomeComing2025  
定期総会開催  
会長挨拶  
育英ファミリーの集い  
恒例のキャリアデーは今年も全対面で開催  
サレジオ同窓会日本連合の動向  
東ティモール支援VIVATIM一般社団法人化  
高専関係の卒業生団体の動向  
理事会・評議員会を総会代替として開催

■父母会だより  
2024年度 父母会活動紹介

**SALESIO**

**サレジオ高専**

サレジオ工業高等専門学校

194-0215 東京都町田市小山ヶ丘4-6-8

Tel. 042-775-3020 Fax. 042-775-3021

Loving Kindness  
Human Technology  
Living Truth

発行人・・・校長:小島 知博  
編集長・・・広報:星野 正登  
編集・・・広報:辻瀬 未来

# GO NEXT

## -次の100年を目指して-

日ごろよりサレジオ高専の教育活動にご理解とご支援を賜りますことを感謝いたします。

すでにご承知のこととは思いますが、今年度の1年生から情報工学科のみとなりました。138名の新生を迎え、デジタル人材育成の学校としての一步を踏み出しました。10年後に本校は創立100周年を迎えます。2035年は通過点であって、次の100年を目指して本校の教育活動は継続されます。

何よりも本校が行うべきことはデジタル人材の育成です。2030年には70万人以上不足するとされるデジタル人材ですが、この先の未来においてもデジタル人材の需要は途絶えることはありません。高専生に求められているのはデジタルに精通しているだけではなく、デジタルをどのように活用できるのか、デジタルを駆使したアウトプットができる人材です。

このことを本校では「未来の社会に新たな価値を生み出すデジタル人材」としています。目指す人材にはデジタルの理解を深め、多様な領域を融合させる力が必要です。その教育の成果から新たな価値を創出できると考えています。

具体的な例では現在、本校で行われている研究活動、課外活動が企業などの外部との連携でさらに学生の知識と技能が高度化されることがあげられます。学校紹介で宇宙について触れています。次の100年を考えると様々な分野の産業が宇宙産業とリンクされることが想像できます。本校はロケットや人工衛星を作ることをねらっているのではなく、今後の教育活動を考えるうえで宇宙産業を念頭に置いておく必要があると考えています。

テクノロジーの進化が速いために、さまざまな分野もスピーディーな変化が求められています。教育においてもその影響を十分に受けています。そういうなかで、本校はおぼろげな未来を見ながらも、今、求められていることに忠実に応えることで未来の解像度が上がってくると信じてこれからも教育活動に励んでまいります。

サレジオ高専の学生たちに期待していただき、応援して下さるようお願いいたします。

サレジオ工業高等専門学校  
学校長 小島 知博

# IDW' 24 I4D Contest

2024年12月5日に札幌で開催されたIDW' 24のI4D Contestにて、電気工学科生体情報計測研究室の学生が、ステレオカメラとJetsonを用いてARで血行動態変化を表示するシステムを提案しました。

発表タイトル: AR System for Visualization of Hemodynamic Using a Stereo Camera

出場者: 三ツ井 真生(電気工学科 5年)  
高橋 蒼空(電気工学科 5年)  
市川 想来(電気工学科 4年)

指導教員: 吉田 慧一郎(電気工学科 准教授)

※学年は参加当時



## Builders Weekend 企業賞

2025年2月に開催された国際色豊かなハッカソン Builders Weekendにて、本校学生が企業賞(morph社)を受賞しました。主に外国籍の人々が参加する本ハッカソンで英語を用いてコミュニケーションをとりながら、大規模言語モデルを活用した革新的な単語学習アプリを開発しました。

受賞作品: AiVoC

出場者: ヴァグレ ミロ大河(機械電子工学科 3年)  
高原 啓(電気工学科 3年)

※学年は受賞当時



## 全国高専デザコン2024 in 阿南 最優秀賞・優秀賞

2024年11月に阿南市で開催された全国高専デザコン2024in阿南にて、本校学生が創造デザイン部門にて最優秀賞、プレデザコン部門にて優秀賞を受賞しました。

【創造デザイン部門】

受賞作品: 推し色でつながる推し活コミュニティ「OXIKARA」

出場者: 望月 里江子(デザイン学科 4年)  
佐藤 明咲(デザイン学科 3年)  
水津 梢英(デザイン学科 3年)

【プレデザコン部門】

受賞作品: 豊満

出場者: 阿南 遙仁(デザイン学科 1年)  
申 侑撰(デザイン学科 1年)

指導教員: 谷上 欣也(デザイン学科 デザコン顧問)  
織田 豊一(デザイン学科 デザコン副顧問)

※学年は受賞当時



# 育英学院同窓会報

発行人:育英学院同窓会 / 事務局:東京都町田市小山ヶ丘4-6-8 サレジオ工業高等専門学校内



## 特集 広がる同窓会の輪・・・

今回は本同窓会に関わる諸団体や執行役員の活動を紹介したいと思います。杉並と町田に別れてもともにドン・ボスコの子どもたちとして輪を広げています。海外編は次号に！

<https://ikueigakuin-dosokai.blogspot.com/> ←詳細・速報・画像はこちら

## HomeComing2025 高専57、58期を招待

2025/10/25

前回のHomecoming2023を開催した際に同窓会の財政の維持もあって開催を隔年とすると決定いたしました。よって今年2025年は開催年にあたりますので高専57、58期の皆さんを招待しすべての卒業生を町田にご案内したいと考えています。

開催日 2025/10/25 (育英祭初日:土曜日)  
育英祭 10:00~16:00  
Home Coming 16:00~18:00

## 定期総会開催

2025/9/6

**理事会・評議員会を招集し総会に替えてHome Comingで報告した。会合はリアル&リモートで開催され、理事会・評議員会とも有効な委任を含む出席数で成立する見込。BLOG報告掲載議案**

- ・事業・会計年度末の変更(8月から6月に)報告
- ・2023.9-2025.6 事業報告と決算報告議案
- ・2025.7-2027.6 事業計画と予算案
- ・同窓会執行役員人事
- ・在校生交流(キャリアデー、学生活動表彰)
- ・同窓会指定団体への支援(育英ファミリー会、育英グラフィックの会)
- ・卒業生のクラス会、同期会、OBOG会等支援
- ・育英サイテック(杉並)の利用機会仲介
- ・外部団体への参加・協力
  - サレジオ同窓会日本連合(世界連合)
  - 全国高専同窓会連合会・高専人界
  - 一社VIVATIM

## 奥山勇人会長(S9ID) ご挨拶 2025/9/6

先の評議員会(総会代替)・理事会で育英学院同窓会長に就任して2期目となる奥山勇人です。会員の皆様は、我が国を囲む内外の情勢が激動する中で様々分野でご活躍のことと存じます。



2025年は町田多摩境への移転20周年(2005-2025)、同時に

1935年に開校して以来90周年(1935-2025)を迎えます。この節目の折に同窓会の歴史と伝統を踏まえ、2024年10月、サレジオ同窓会世界連合臨時総会に出席し、ドン・ボスコの旧跡を目の当たりにしてきた体験を基に会員相互の親睦・情報交換そして学校事業への支援を図りつつ同窓会活動の活性化に努めて参る所存です。

この3月、専攻科23期生11名、本科58期生165名を新たにお迎えし、同窓会員は卒業生13591人(重複除く)、特別会員859名(元職、父母OB)に達しました。社会に旅立つ皆さんには「サレジオ精神」を忘れずに「善き社会人」になればとエールをお送りします。今後一層のご支援、ご協力をお願い申し上げる次第です。

## 2025/03/22 育英ファミリーの集いにて



去る3月22日（土）杉並サイテックにおいて100名に近い恩師、卒業生を迎えて盛大に開催いたしました。事前の申込み85名に加えて15名の当日申込みがあり、18名の当日欠席もありましたがサイテックホール一杯の盛況のうちに開宴、BINGOなどに興じた後、新スタッフ（会長、副会長、会計、監事）の紹介も行われ、校歌斉唱、並木理事長（C11）の挨拶で名残惜しい中、散会いたしました。

### プログラム（14:00～16:00）

1. 開会のことば 進行 山下（S01E）
2. 会長挨拶 会長代理 河村（S01E）
3. ご紹介 幹事 木戸（H16E）
4. ご挨拶 同窓会顧問 但馬（H10E）
5. Café Timor紹介 鈴木（S31G）
6. 開宴
7. BINGO 近松・北原（S07E/S36S）
8. 当選者一言
9. ファミリー会新役員の紹介 木戸
  - 新会長 藤谷（S07E）
  - 副会長 河村（S01E）
  - 会計 林（S06G）
  - 監事 杉原（S02P）
  - 新会長挨拶 藤谷（S07E）
  - グラフィックの会前会長 杉原（S02P）
10. 校歌 加藤（H12P）
11. 写真撮影 鞠子・杉原（H16P/S02P）
12. 会計報告 林（2025/03/31）

以下の通りに相違ありません（監事）

|        |         |
|--------|---------|
| 前期繰越   | 261,821 |
| 今期会費収入 | 247,500 |
| 今期支出   | 249,653 |
| 次期繰越   | 259,668 |



画像はBLOGに掲載

## 恒例のキャリアデーは今年も全対面で開催

サレジオ高専（町田） 2025/5/17

多忙な中以下の多くの卒業生の協力を得た。同窓会としても感謝の意を表した。

### 2025キャリアデー（5/17）講師一覧

| 卒業学科 | 氏名     | 学校名・会社名            | 卒生コード   |
|------|--------|--------------------|---------|
| AD   | 中釜 はるひ | (株)ポケモン            | S56AD21 |
| AD   | 西村 岳   | (株)スペースワン          | S57AD24 |
| AD   | 谷本 璃   | (学) 日本大学           | S57AD18 |
| AD   | 上野 美月  | 大河商事 (株)           | S56AD42 |
| EE   | 田中 柊次  | (株) TMIC           | S54EE27 |
| EE   | 菅野 峻矢  | 京王重機整備 (株)         | S54EE13 |
| EE   | 福本 秀   | 東京航空計器 (株)         | S55EE35 |
| ME   | 牧 実香   | キャンメディカルシステムズ (株)  | S55ME32 |
| ME   | 森田 迅亮  | 慶應義塾大学院            | S54ME51 |
| ME   | 中村 日向  | (株) Mテック           | S57ME35 |
| ME   | 藤島 佳祐  | (株) ドコモCS          | S50ME41 |
| CS   | 大砂 裕樹  | (株) インフォマテックス      | S45CS08 |
| CS   | 渋谷 美月  | (株) 富士通            | S48CS15 |
| CS   | 石黒 流真  | (株) AXSEED         | S54CS06 |
| EC   | 岸川 雄一  | OKIサーキットテクノロジー (株) | S26EC09 |

今年のキャリアデーは2025年5月17日に町田のサレジオキャンパスで開催、今年も完全リアル対応で奥山同窓会長は同日朝の集会で挨拶し、北原執行理事とともに4年生の一部の学科の集會に陪席した。

印象として、まだ実感のない学生もいるように見受けられたが、身近な先輩からのアドバイスは現実味があり、よい機会になっていると実感した（会長）

インターンシップで内定がとれるようになったので3年及び4年生にはさらなる就活への準備と積極的な参加を願う。同窓会としても協力をしていくつもりである（事務局）

なお8月には父母会主催の保護者向けキャリアデーの会合が開かれる。大学と異なり高専の就職情報は少なく、国立とも異なる就職戦線を戦う子どもの保護者としても情報を知りたいのは当然であろう。

以下に当日のスナップを掲載する。



受付



奥山会長



小島校長



学科説明風景



学科説明風景

# サレジオ同窓会日本連合の動向

## 2024/10 世界連合 2024/12 世界連合報告会 2025/6 役員会

### 日本連合副会長・育英学院同窓会長 奥山 勇人

#### サレジオ同窓会世界連合臨時総会（トリノ）



2024年10月2日から6日にかけて、イタリア・トリノでサレジオ同窓会世界連合臨時総会（EGWA2024）が開催されました。38か国から約200名の同窓生がサレジオ会の事業発祥地であるヴァルドッコに集まり、オンラインのプログラムにも20か国から約120名が参加しました。今回の臨時総会は、世界連合会長ブライアン・マグロ氏の呼びかけで、「JOURNEYING TOGETHER\_CHANGE FOR CONTINUITY（共に歩む-継続のための変化）」をテーマに、教皇フランシスコが掲げているキーワード「Synodality（共に歩む・旅すること）」について学び、意見を交わしながら、ドン・ボスコの同窓生としての使命や未来について共に考えました。

「ドン・ボスコのように、貧しく助けを必要とする若者に寄り添うこと、立ち止まって祈り神の望み（夢）に耳を傾けること、若者と共に歩み人生を分かち合うこと、連帯することで共に困難を乗り越えられること、家庭的精神を大切にすること」などを確認しました。今大会は準備・資料・プログラム・スケジュールなど、メディアを駆使しながらよく準備され、多言語で200名という参加者にもかかわらず、多くの参加者が充実感を得られたと思います。規約改正は70項目以上の改正事項がありましたが、資料の事前配信やオンライン投票によって、慎重かつ円滑に審議されました。運営の中心となり、いつも笑顔で活気づけてくれた若者たちの存在も素晴らしいものでした。

#### 世界連合臨時総会報告会（四谷）



2024年12月1日四谷・サレジオ管区長館において先の世界大会に参加した日本連合代表団による報告会が開かれた。\* \* 育英学院を含む兄弟校5校によるサレジオ同窓会日本連合の世界大会報告会およびワーキングチーム会合が開催されました。日向学院（宮崎）、大阪星光学院、サレジオ学院（横浜）、

サレジオ小中（小平）、それぞれの同窓会の役員の皆さんとワーキングチームメンバーがZoom参加も含め総勢15名が参加しました。

【報告】サレジオ同窓会世界連合 臨時総会（EGWA2024）の報告を動画およびパワーポイントで写真を紹介しながら、立石事務局長より報告。

【議案1】サレジオ会来日100周年記念プロジェクト（案）の検討

- 1) 同会来日の歴史、チマツティ神父を知る・伝える
  - ①最初に来日したチマツティ神父のことを学ぶ
  - ②調布のチマツティ資料館で研修ツアーを開催する
- 2) 各学校の歴史、教育の実りを共有する
  - ①各校・同窓会の紹介コンテンツを作成する（歴史と発展）
  - ②恩師エピソードを収集する（教育の実り）
- 3) サレジオ会の青少年支援活動に連帯・協力する
  - ①ティモールコーヒープロジェクト
- 4) 学びを共有・発信する
  - ①共有・発信する
  - ②ドン・ボスコの精神を学ぶ・伝える
- 5) 100周年記念ミサ（2026年2月8日@東京カテドラル）について討議されました。最後に連合会長の横山氏、サレジオ会副管区長の中田神父、連合顧問の三島神父よりご挨拶いただき会議は終了。その後の懇親会も和やかに催されました。

#### 日本連合役員・WT会合（杉並）



2025年6月29日に当校を含む兄弟校5校によるサレジオ同窓会日本連合の年度役員会がサレジオ会研修施設SITEC（サイテック）大教室にて開催されました。

日向学院（宮崎）、大阪星光学院、サレジオ学院（横浜）、サレジオ小中（小平）、それぞれの同窓会の役員の皆さんとオブザーバーの方も含めて総勢10名が参加しました。当日は2024年度活動報告・決算報告、2025年度活動方針・予算案、2026サレジオ会来日100周年について同窓会での取り組み等の会議のほか、管区から連合顧問の三島心神父様（サレジオ学院27期）によるミニ研修会も行われました。役員会終了後に下井草教会の見学、その後懇親会も和やかに催されました。

以上サレジオ同窓会日本連合副会長の任にある育英学院同窓会奥山同窓会長より報告をまとめていただいた。

# ドン・ボスコの生地を訪ねて 2024/10 世界連合 日本連合副会長・育英学院同窓会長 奥山 勇人

羽田を発ちパリで乗り換え、現地時間10月2日（水）  
10:25にトリノ空港に到着、空港からタクシーで30分ほどで扶  
助者聖マリア大聖堂が建つヴァルドッコに到着・・・翌日開会式



その後ドン・ボスコが幼少期を過ごしたコッレ・ドン・ボスコに移  
動して昼食後、ガイド付きで大聖堂、ドン・ボスコの家などを  
見学・散策。日本チームはドン・ボスコの家の前でチマツティ神  
父が作曲した「父の家」を日本語とイタリア語で披露しました。



日本チームは3日目夜の文化交流会に向けてリハーサル、ワー  
クショップそして予定されていた自由討議が中止となったためド  
ン・ボスコも通っていたであろう1763年創業のカフェを訪ねビチェ  
リン（チョコレートベースのドリンク）を堪能した。イタリアの食事  
は最重要！



←懐かしい中田神父

夕刻には大聖堂の地下聖堂でミサが行われ、「サレジオ同窓  
生の祈りと約束」を皆で唱和。コッレ・ドン・ボスコからヴァルドッ  
コまでの帰路は、バスの中で各国が歌を披露し大いに盛り上  
がりました。

4日目は秋晴れの中、バス4台でドン・ボスコゆかりの地を巡るツ  
アー。午前中はドン・ボスコが神学生時代を過ごしたキエリでガ  
イドの説明を受けながらミュージアム見学、協会巡礼、街の散  
策。



ドン・ボスコの銅像の前で  
Magro世界連合同窓会  
同窓会長とともに→

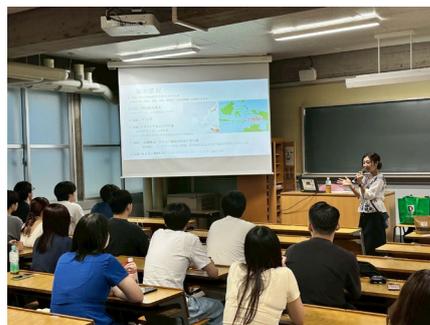


ドン・ボスコの学校を卒業したものとして、創立者（聖人）の  
生地を訪ね、足跡を辿る機会を得たことは幸いであった。さら  
に世界の同窓生に相まみえることができサレジオの学校の世  
界的拡がりを実感した。

# 東ティモール支援VIVATIM一般社団法人化 ますますそのアクティビティが広がる！ 育英学院同窓会副会長 鈴木（阿久津）ちひろ

鈴木（阿久津）ちひろは止まらない！ （東ティモール支援の輪）

同窓会ニュースやBLOGで既報の鈴木ちひろ（S31GE・同窓会副会長）さんの東ティモール支援の活動は同窓会もバックアップしているサレジオ同窓会日本連合の協力を得て一般社団法人VIVATIMを設立した。その後東ティモール大使館との交流、育英ファミリーの会の役員の方で乗泉寺マルシェ、徳田、碑文谷、下井草などカトリック教会での出店、奈良県立大、神奈川大学での講演など果てなく広がっている。



大学（神奈川[左]、奈良県立[右]）での講演と学生交流

育英グラフィックの会の支援で制作



兵庫から大塩（善如寺）さん



すべてはここから！



乗泉寺マルシェ



碑文谷サレジオで



同期の仲間たちとともに



北原名誉総領事



大使に法人設立を報告



東ティモール人パーティ



イリディオ大使とともに

# 高専関係の卒業生団体の動向

## 全国高専同窓会連合会・高専人界・苫小牧高専東京支部会 育英学院同窓会副会長 近松 秀明



高専に関わる卒業生のアクションが活発になっている。特に近松副会長は従来のお仕事（鉄道関係）でその先輩、後輩に国立高専卒生も多かったため今回タイトルの3つの会合に出席しレポートしてもらった。左の写真は氏の夫人の教会に山野内司教（旧育英時代のチャプレン）が来訪した時に撮影されたものである。

### 第6回全国高専同窓会連合総会

(2024/11/16 東京)

タイトルの会合に出席し関係の要人に紹介いただいた。総会は役員変更、広報体制、会員校拡大、高専機構連携などが計画として発表された。参加高専は15校に及び主に西日本が多かった。関東信越地区からは東京高専の正木同窓会会長が出席、既存の関東信越地区同窓会連合の今後について委託した。会則で国公立高専を会員としているので、本校も関東信越地区と協議しつつ進みたい。メンバーに自民党参議院議員の梶原大介氏がおられ、最近の同党小委員会に高専部会があるのも理解できた。

### KOSENJIN SUMMIT 2025

(2025/3/16 大阪)

「高専人界」と名付けられた高専卒生の集まりで同窓会単位というより卒生個人の特に事業を興した人々を中心に結成された組織である。そのため産業界からの期待も大きく多彩な方が参加している。オープニングから同会岡田事務局長から声をかけられデザイン学科があるならば是非ブースを出店して欲しいと言われた。他に主に名刺交換をしたのは以下の方々であった。

衆議院議員の古武凱氏は石川高専の建築工学出身でサレジオを良くっておられた。広島商船高専の公友会長中山孝志氏は先の全国同窓会で朝永事務局長より紹介され、商船の事情説明を受けた。商船と旧電波は戦前からの歴史があり同窓会も独特な特徴を持っている。大阪府立大学高専の金田教授からもエールを頂いた。国際高専事務局次長高田理尋氏から私立の参加が低調なので心配していたがサレジオが参加されたので良かったとのこと。さらにソフトバンク人材採用部の小野彰久課長代行からは最近本校を訪問、採用プレゼンをしたがそのフォローをよろしくとの事だった。

高専人界と高専機構のパンフを以下に紹介する。



### KOSENJIN SUMMIT 2025 パンフから



### 高専女子プロフィール帳から

### 苫小牧高専樽前会関東支部会

(2025/6/21 東京)

先の会合で招待を受けたので、参加しサレジオ高専と育英学院同窓会の紹介をしてきた。国立高専からは私立についての知見は体育大会、ロボコンなどで接するぐらいで内情はほとんど知らない。しかし社会に出ると高専卒ということで仲間意識が生ずることもあり、交流が必要なことはいうまでもないだろう。

学校内に止まっているだけでは世の中の状況の変化にも気づかず、遅れを取ってしまうので学校のみならず、教職員、同窓会、学生も外部の企画に参加することが重要であると考え。

他にもFBのNHK (HumanNetworkKOSEN) や関東信越地区高専同窓連合の活動などがある

# 2025/9/6 育英学院同窓会 理事会・評議員会を総会代替として開催

BLOG <https://ikueigakuin-dosokai.blogspot.com/>

Mail [kido@salesio-sp.ac.jp](mailto:kido@salesio-sp.ac.jp)

詳細や訃報などはBLOGからどうぞ！

第1号議案 会計年度の変更 隔年の9月から8月を7月から隔年の6月に

第2号議案 2023/9から2025/6までの事業報告（22ヶ月事業）

23/9 理事・評議員会開催・理事会で奥山新会長選出 23/10 高専N146号発行育英祭・HC開催

24/3 本科57期卒業式・22期専攻科修了式・謝恩会出席 24/3 18回育英ファミリーの集い

24/10 日本連合代表として世界連合臨時総会に会長派遣 24/10 高専N147号発行・育英祭CT

25/3 19回育英ファミリーの集い 25/3 高専58期生、専攻科23期生卒業式・謝恩会

25/5 キャリアデー陪席・講師謝礼 25/9 理事・評議員会開催 25/10 育英祭・HC開催

第3号報告 2023/9から2025/6までの決算報告（22ヶ月決算）下表

第4号議案 2025/7から2027/6までの事業計画（24ヶ月事業）

25/9 総会代替の理事・評議員会開催 25/10 育英祭（土・日）・HC開催（土）・CT開店（土・日）

26/10 育英祭・CT開店 27/3 21回育英ファミリーの集い 27/5 CD陪席 27/10 理事・評議員会

第5号議案 2025/7から2027/6までの予算案（24ヶ月予算予算）下表

第6号議案 執行役員外の人事 当日配布

第7号報告 同窓会事務局の事務室開設 当日配布

| 23-24年度決算(2023/9-2025/6) 育英学院同窓会 |             |                  |             | 2025/7/8 13:32 |
|----------------------------------|-------------|------------------|-------------|----------------|
|                                  | 決算          | 摘要               | 期首予算        | 差額             |
| 収入の部                             |             |                  |             | 決算-予算          |
| 前期繰越金                            | ¥6,380,779  |                  | ¥4,113,017  | ¥2,267,762     |
| 入会金                              | ¥3,480,000  | 57期+58期290名      | ¥3,700,000  | ¥-220,000      |
| 年会費                              | ¥774,000    | 250口見込み          | ¥1,000,000  | ¥-226,000      |
| 寄付金                              | ¥8,000      | 教育等支援            | ¥100,000    | ¥-92,000       |
| 繰越基金                             | ¥200,000    | 教育支援基金           | ¥0          | ¥200,000       |
| 雑収入                              | ¥264,383    | 預り金、記念誌、利息等      | ¥100,000    | ¥164,383       |
| 雑収入内                             | ¥493,500    | 代行徴収(育英F会+中工16)  | ¥0          | ¥493,500       |
| 当期収入                             | ¥4,726,383  |                  | ¥4,900,000  | ¥-173,617      |
| 収入合計                             | ¥11,107,162 |                  | ¥9,013,017  | ¥2,094,145     |
| 支出の部                             |             |                  |             | 予算-決算          |
| 総会開催費                            | ¥6,864      | 代管総会2025は次期へ     | ¥50,000     | ¥43,136        |
| 名簿発行費                            | ¥330,000    | 同窓年報(2024, 2025) | ¥300,000    | ¥-30,000       |
| 会報発行費                            | ¥227,176    | 高専N(146号)147は次期  | ¥500,000    | ¥272,824       |
| 発送委託費                            | ¥544,356    | 封入・送料(全数7300発送)  | ¥600,000    | ¥55,644        |
| 一般事業費                            | ¥1,256,411  | 毎年企画事業           | ¥2,000,000  | ¥743,589       |
| 特別事業費                            | ¥0          | DB/バッジ・義援金送金     | ¥300,000    | ¥300,000       |
| 渉外交際費                            | ¥390,000    | 日本連合会費・義援金       | ¥500,000    | ¥110,000       |
| 慶弔費                              | ¥4,840      | 弔電・香典            | ¥50,000     | ¥45,160        |
| 支出の部                             |             |                  |             |                |
| 会費合費                             | ¥77,417     | 会合経費             | ¥150,000    | ¥72,583        |
| 事務消耗費                            | ¥580,778    | 封筒作成他            | ¥450,000    | ¥-130,778      |
| 通信送料費                            | ¥77,851     | 一般郵送料            | ¥150,000    | ¥72,149        |
| 旅費交通費                            | ¥130,294    | 役員出張(日本連合)       | ¥400,000    | ¥269,706       |
| 手数料                              | ¥76,958     | 払出               | ¥32,000     | ¥-44,958       |
| 預り金支出                            | ¥493,500    | 代行徴収             | ¥0          | ¥-493,500      |
| 当期支出                             | ¥4,196,445  |                  | ¥5,482,000  | ¥1,285,555     |
| 当期収支差                            | ¥529,938    |                  | ¥-582,000   | ¥-1,111,938    |
| 次期繰越金                            | ¥6,910,717  |                  | ¥6,380,779  | ¥529,938       |
| 支出合計                             | ¥11,107,162 |                  | ¥11,862,779 | ¥755,617       |

| 25-26年度予算案(2023.9-2025.8) 育英学院同窓会 |             |                   |            | 2025/7/8 13:34 |
|-----------------------------------|-------------|-------------------|------------|----------------|
|                                   | 当期予算        | 摘要                | 前期予算       | 差額             |
| 収入の部                              |             |                   |            | 前期-当期          |
| 前期繰越金                             | ¥6,910,717  | 前期より増加            | ¥4,113,017 | ¥2,797,700     |
| 入会金                               | ¥3,240,000  | 59+60期270名        | ¥3,700,000 | ¥-460,000      |
| 年会費                               | ¥1,000,000  | 250口見込み           | ¥1,000,000 | ¥0             |
| 寄付金                               | ¥20,000     | 卒生・OB父母から         | ¥100,000   | ¥-80,000       |
| 当期教育支援                            | ¥200,000    | 年会費入金から           | ¥0         | ¥200,000       |
| 雑収入                               | ¥200,000    | 利息・記念誌売上・代行       | ¥100,000   | ¥100,000       |
| 当期収入                              | ¥4,660,000  |                   | ¥4,900,000 | ¥-240,000      |
| 収入合計                              | ¥11,570,717 |                   | ¥9,013,017 | ¥2,557,700     |
| 支出の部                              | 事業経費        |                   |            | 前期-当期          |
| 総会開催費                             | ¥50,000     | 定期総会2025          | ¥50,000    | ¥0             |
| 名簿発行費                             | ¥330,000    | 同窓年報(2026-2027)   | ¥300,000   | ¥30,000        |
| 会報発行費                             | ¥900,000    | 高専N(148/149号)     | ¥500,000   | ¥400,000       |
| 発送委託費                             | ¥910,000    | 封入・送料(7000名)      | ¥600,000   | ¥310,000       |
| 一般事業費                             | ¥1,500,000  | 年次企画(SHCD2025隔年)  | ¥2,000,000 | ¥-500,000      |
| 特別事業費                             | ¥300,000    | 特定年度企画            | ¥300,000   | ¥0             |
| 渉外交際費                             | ¥400,000    | 日本連合会費(2025-2026) | ¥500,000   | ¥-100,000      |
| 慶弔費                               | ¥50,000     | 弔電・香典・祝儀          | ¥50,000    | ¥0             |
| 支出の部                              | 管理経費        |                   |            |                |
| 会費合費                              | ¥100,000    | 会合経費              | ¥150,000   | ¥-50,000       |
| 事務消耗費                             | ¥500,000    | 封筒作成他             | ¥450,000   | ¥50,000        |
| 通信送料費                             | ¥150,000    | 一般郵送料             | ¥150,000   | ¥0             |
| 旅費交通費                             | ¥200,000    | 役員出張(日本連合)        | ¥400,000   | ¥-200,000      |
| 手数料                               | ¥90,000     | 払出                | ¥32,000    | ¥58,000        |
| 預り金支出                             | ¥0          | 代行徴収              | ¥0         | ¥0             |
| 当期支出                              | ¥5,480,000  |                   | ¥5,482,000 | ¥-2,000        |
| 当期収支差                             | ¥-820,000   |                   | ¥64,800    |                |
| 次期繰越金                             | ¥6,090,717  |                   | ¥5,403,581 | ¥687,136       |
| 支出合計                              | ¥11,570,717 |                   | ¥8,431,381 | ¥3,139,336     |

2025/9/6の理事・評議員会において監事より決算の監査報告を  
頂き承認されました。(事務局)

# サレジオ同窓生の皆様

育英学院同窓会 日向学院同窓会 大阪星光学院同窓会 サレジオ学院同窓会 サレジオ小学校中学校同窓会の皆様

## サレジオ会来日100周年記念企画のお知らせ



1926.2.8



100th Anniversary of  
Salesian presence in Japan



2026.2.8

1926年2月8日、イタリアからチマッティ神父を団長とする9名のサレジオ会宣教師団が初めて日本の土を踏みました。それから100年、2026年2月にサレジオ会は来日100周年を迎えます。サレジオ会日本管区は2025年2月から記念の年をスタートし、サレジオ同窓会連合もこれまでの歩みに感謝し、サレジオの発展と希望ある社会のために貢献したいと思えます。100周年記念企画に同窓生の皆様のご協力をお願い致します。

### 100周年記念企画!!



感謝をこめて  
恩師との思い出  
エピソード大募集!

感謝の気持ちを込めて、サレジオの各学校で奉職された恩師の皆様(神父様や先生方)との笑いあり・涙ありのエピソードを募集します。寄せられたエピソードは100周年記念ミサで奉納するほか、サレジオ関係のSNS等で紹介する予定です。ぜひご応募ください。  
(〆切: 2025年10月31日)



サレジオ会の青少年  
支援活動のため  
ご寄付をお願いします  
[返礼品付き]

皆様からのご寄付は、日本でのサレジオ会の青少年支援活動のほか、長年交流を続けている東ティモールのサレジオ会の青少年支援活動(学校や孤児院の子どもたちのために)に役立てられます。ティモールコーヒーなど魅力的な返礼品付きですので、ぜひご協力をお願い致します!



100周年記念ミサ@  
東京カテドラル  
2026年2月8日(日)

東京カテドラル聖マリア大聖堂(東京都文京区)で、サレジオ会来日100周年記念ミサが行われる予定です。同窓生の皆様もサレジオ家族の皆様と一緒に参列し、感謝をささげてお祝いしましょう。参列申込等の詳細は特設サイトをご覧ください。

記念企画の応募・申込など詳細は  
サレジオ同窓会日本連合Website【サレジオ会来日100周年記念 特設ページ】をご覧ください。

サレジオの100周年関連情報や、100周年記念企画の詳細・応募・申込方法など、情報が満載です!  
右側のQRコード( <https://exdb.jp/sdbjapan100th/> )から特設ページにアクセス!



### サレジオ同窓会日本連合とは?



サレジオ同窓会日本連合は、サレジオ高専(東京)、日向学院(宮崎)、大阪星光学院(大阪)、サレジオ学院(神奈川)、サレジオ小学校中学校(東京)の同窓生約5万人が在籍する連合会で、2015年に発足しました。世界130以上の国に広がるサレジオ同窓会世界連合のネットワークにも加わり、サレジオの日本・世界のネットワークを活かして、母校ならびにサレジオの発展に寄与し、在校生や同窓生に豊かな学び・交流の機会を提供し、良き社会人として、若者と共に、社会・世界に貢献することを目指しています。

サレジオ同窓会  
日本連合Website

